

## 6年生のみなさんへ

みなさん、お元気ですか。先生は元気に過ごしています。  
第9回目の今日は、音楽と国語です。それでは始めましょう ^^

### 音楽「今、流行りのあの歌から」

Official 髭男dismの「Pretender」が大ヒット中ですね。みなさんの中にも、よく聴いている人はいるのではないのでしょうか。

そんな「Pretender」の歌詞に焦点を当ててみましょう。

君とのラブストーリー それは予想通り  
いざ始まれば ひとり芝居だ  
ずっとそばにいたって 結局ただの観客だ



冒頭の一節です。実は、この一節には聞く人の耳に歌詞を印象付ける「韻（いん）を踏む」という工夫がされています。「韻を踏む」とは、同じ言葉、あるいは同じ音を持つ言葉を繰り返してリズムをとる、同じ母音を持つ言葉を繰り返すことです。ヒップホップと呼ばれる音楽ジャンルで使われる「ラップ」が「韻を踏む」代表格です。「天災を予想した俺は天才」のような感じですね。

先程の歌詞では、「ラブストーリー」と「予想通り」で韻を踏んでいます。また、「いざ始まれば」と「ひとり芝居だ」も、「ば」と「だ」は母音が「あ」なので韻を踏んでいます。他にも探してみるとまだまだ見つかりますよ。音楽を聴きながら、ぜひ歌詞のよさを感じてみてください。

### 国語「蚕という漢字について」

新出漢字の中に、「蚕」という漢字がありましたね。二画目の横画は、一画目より短い、と学習していると思いますが、書体によっては二画目を長く書く場合もあるようです。どちらも漢字としては受け入れられているということを理解しつつも、学校で学習する際は二画目を短く（図でいうと左側）書くようにしましょう。

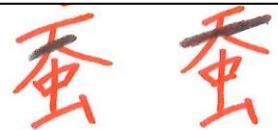


図 蚕の横画について

### 先生からのメッセージ

つつじが鮮やかな季節となってきました。様々な色があるので、何色あるか探すだけで楽しくなります。写真は、昨年撮影した高岡市国吉にある水道つつじ公園のつつじです。みなさんの家の近くにもつつじはあるのでしょうか。

